

健康 だより

【執筆者】
保健福祉課健康推進係
保健師 菊池 佳菜子



「ワクチン接種の有無に関わらず引き続き感染症対策を！」

みなさんこんにちは、保健師の菊池です。例年以上の猛暑から一転、早朝や夜間は一気に冷え込む日が増えてきましたね。私の自宅では扇風機とミニストーブが並んでいます（笑）

さて、猿払村では新型コロナウイルスワクチン接種が5月から開始され、現在村民のうち約9割の方が接種を終了しています。接種して安心された方もいらっしゃるかと思いますが、ここで今一度新型コロナウイルスワクチンと感染症対策についておさらいをしたいと思います。

新型コロナウイルスワクチンは発症予防や重症化予防の効果がありますが、100%感染を防ぐものではありません。現在変異株による感染も拡大して

り、ワクチンを接種した方でも感染した例が報告されています。そのため、ワクチンを接種しても引き続き感染症対策を行っていく必要があります。①マスクの着用②手洗い・手指消毒の徹底③感染が拡大している地域への不要不急の往来を避ける④人と会話する際は一定の距離を保つ等、基本的なことではありますが、1人ひとりが意識することが大切です。

また、新型コロナウイルスワクチンを様々な事情で接種できなかったり、接種することを選択しない方もいらっしゃいます。ワクチンを接種した方もそうでない方も、皆が安心して生活できるようお互いが思いやりを持って行動し、引き続き感染症対策を続けていきましょう。

今月の あなたのしあ

「まちがいさがし」

まちがいは全部で4つあるよ。
下の写真を見比べて探してみよう！



先月号の答え

- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| ◎初級編 | ◎中級編 | ◎上級編 |
| 1. イチゴ | 1. 牛乳と肉の館 | 1. 世永聖奈さん |
| 2. 飛ぶぞ | 2. 6種類 | 2. 90枚 |
| 3. イトウ | 3. エサヌカ線 | 3. ホタテ積み |

※答えは来月号で発表します

ちょこっとメモ

「救急の日」「救急医療週間」のお知らせ



【執筆者】
消防署猿払支署
救急係 泉川 祐也

厚生労働省と総務省消防庁は、救急業務および救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に、毎年9月9日を「救急の日」、救急の日を含む1週間（日曜日から土曜日）を「救急医療週間」と定めています。昭和57年から始まり、毎年、日本全国で救急にかかわる様々な取組が実施されています。

消防署・消防団では、毎年「救急フェスタ」を開催し、いざという時の応急手当、消防車両の展示や女性消防団によるバザー等により、住民の皆様と直接交流させていただいておりましたが、今年は昨年

と同様、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止することといたしました。

残念ながらイベントは開催できませんが、救急医療週間中、拡声広報や啓発ポスターの掲示など、住民のみなさまに応急手当の重要性についてお伝えしていきたいと考えております。

救急車が到着するまでは、全国平均で8.7分といわれており、心停止から1分ごとに救命率は7～10%下がってしまいます。救急車が到着するまでにできることがありますので、この機会に「救急蘇生法の手順」をチェックしてみたいはかがででしょうか。

輝くさるふつキッズ

みなさんから応募のあった、9月生まれのお子さんを紹介します。1歳～6歳までの猿払村に住んでいる子どもが対象です。FacebookやInstagramから応募ができますので、お気軽にご応募ください。 ※毎月15日が締め切りです



小高 麦ちゃん(1)
2020年9月16日生まれ
保護者：小高 翔太さん



永井 瑛登くん(5)
2016年9月21日生まれ
保護者：永井 英俊さん

「輝くさるふつキッズ」 ご応募お待ちしております！

- 応募方法
- ①役場への持ち込み
・写真のデータを役場までお持ちください。
 - ②SNSからデータ送信
・猿払村公式 Facebook、Instagram のメッセージ機能から写真を送ってください。

詳しくは下のQRコードにアクセスください。



※掲載年齢は、誕生日以降の年齢です